

2025年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	地歴科・地理総合	1年	2単位	教科書	帝国書院 地理総合	副教材等	地図帳	履修対象・ 使用教室 等	各教室		
教科・ 科目 の 目標	(1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して画かん養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするこの大切さについての自覚などを深める。										
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度				
	日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。			地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。			地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。				
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、【A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況】とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。										
評価 資料・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等				知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	単元テスト		各単元で行うテスト				80				
	発表（ロイロノート等）		調べ学習での調査発表				10		80		
	提出物		ノート提出や課題提出						20		10
	授業態度		普段の授業から判断								90
	都道府県・世界地図テスト		毎時間5分程度で行う小テスト				10				
〔観点別配分％〕		〔3観点の比重を％で示しています〕									
月進行 【計画】	【単元名】 学習項目名		配当 時間 【計画】	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け【◎○】		
									知・技 思・判・表 態度		
4 5	地図と地理情報システム 地図の役割と種類	12	・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。 ・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きを、地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。			単元テスト/都道府県	◎				
						提出物				◎	
						授業態度				◎	
6 7	結びつきを深める現代社会	13	・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きを、地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。			単元テスト/都道府県	◎				
						提出物				◎	
						調査発表			◎	○	
						授業態度				◎	
8 9	自然環境と防災	4	・我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。			単元テスト/都道府県	◎				
						提出物				◎	
						調査発表			◎	○	
						授業態度				◎	
10 11	生活文化の多様性と国際理解	17	・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。			単元テスト/都道府県	◎				
						授業態度				◎	
12 1	生活文化の多様性と国際理解 地球的課題と国際協力	11	・世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解する。			提出物				◎	
						調査発表			◎	○	
						授業態度				◎	
2 3	地球的課題と国際協力 生活圏の調査と地域の展望	13	・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・様々な自然災害に対応したハザードマップや新地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付ける。			単元テスト/都道府県	◎				
						提出物				◎	
						調査発表			◎	○	
						授業態度				◎	

学習の アドバイス	ノートプリントや課題等でプリントを配布します。プリント類をまとめておくファイルを用意してください。 教科書、地図帳、iPad必ず持つてくるようにしてください。
--------------	--